

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 27 年 12 月 24 日 (2015.12.24)

【公開番号】特開 2014-111494 (P2014-111494A)

【公開日】平成 26 年 6 月 19 日 (2014.6.19)

【年通号数】公開・登録公報 2014-032

【出願番号】特願 2012-266484 (P2012-266484)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/26 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/26 3 1 2 C

B 6 5 H 1/26 3 1 2 E

G 0 3 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 11 月 5 日 (2015.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

ここで、図 2 に示すように、引き出しレール 6 9 の引き出し方向と直交する幅方向の両側面の引き出し方向上流側、すなわち引き出しレール 6 9 の後端部には第 1 位置決めピン 7 0 が設けられている。また、引き出しレール 6 9 の幅方向の両側面の引き出し方向下流側、すなわち引き出しレール 6 9 の先端部には第 2 位置決めピン 7 1 が設けられている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

第 1 案内面 2 5 4 には、第 1 位置決めピン 7 0 と係合して給紙カセット 6 1 の上方への移動を規制する突出部 2 5 6 が引き出し方向下流側に突設されている。そして、第 1 案内面 2 5 4 は突出部 2 5 6 の頂点に向かって緩やかに連続する稜線を有している。言い換えれば、突出部 2 5 6 の第 1 位置決めピン 7 0 と接する面は、なだらかな低摩擦面で形成されている。なお、図 5 において、は、突出部 2 5 6 の、嵌合部 2 5 2 と嵌合した状態の第 1 位置決めピン 7 0 と上下方向で重なる突出量であるかかり量である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】

